

平成30年 第1回別海町教育委員会 会議録

1 開催日時 平成30年1月19日（金）
午前10時00分から午前10時20分まで

2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室

3 出席者 (5名)

教育長	伊 藤 多加志
教育委員	大 塚 保 男
教育委員	木 村 江 里
教育委員	伊 勢 浩 子
教育委員	粥 川 一 芳

4 出席職員 (12名)

部次長	山 田 一 志
指導主幹	谷 口 秀 文
学務課長	入 倉 伸 顕
学務課主幹	谷 村 将 志
学務課主査	小 野 勝 彦
学務課主査	佐 藤 亮
生涯学習課主査	立 澤 雅 彦
中央公民館長	石 川 誠
中央公民館副館長	浦 山 佳代子
西公民館長	新 堀 光 行
東公民館長	内 山 宏
図書館長	千 葉 宏

5 議事日程 報告第1号 平成29年度教育費予算の補正について

－【開 会】－

伊藤教育長

ただいまから平成30年第1回の別海町教育委員会を開会いたします。

本日の出席者は5名ですので、別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

開会に当たり、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用の中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

す。

新年となり「別海町新年交礼会」「第70回別海町成人式」へのご出席ありがとうございました。

各学校、幼稚園も冬休みが終わり、3学期となりました。

冬休み中には、全国大会出場といううれしい知らせがありました。

1つは、中体連の全国スケート大会です。

別海中央中学校、上春別中学校、上西春別中学校の生徒が出場します。

もう1つは、リコーダーの全国大会です。

中春別小学校、中春別中学校の児童生徒が「全道リコーダーコンテスト」において、金賞、銅賞を受賞しました。

金賞を受賞した児童生徒は、3月に東京で行われる全国大会に出場します。

また、昨年暮れの30日には、皆さんご存知の通り別海町出身の郷里里砂選手が「平昌オリンピック」の代表となることが正式に決まったといううれしいニュースがありました。

先日、後援会総会が行われ、早速動き始めています。

後援会は、教育委員会生涯学習課のほうで事務局を担当しております。

町内では、冬休み中に2つのスケート大会が行われましたが、それぞれ100人を超す子どもたちが出場し、頑張っていました。

各地区のスケートリンクもオープンしています。

ただ、雪不足のためリンク造成を断念した地域もあるようです。

それぞれ、地域の方、学校の先生方が、スケートリンク造成、維持にあたっていただいています。

21日には、町民スケート大会が行われます。

多くの子どもたちが参加して、それぞれ地元のリンクで練習した成果を発揮してほしいと思っています。

先日、今年度第2回目の「別海町子ども会議」が行われました。

7月の第1回の子ども会議後、各学校でも熱心に取り組んでいました。

今年度が初めての事業でしたが、別海町の子どもたち全員が同じテーマで考え、取り組んでいくという、とても貴重な機会だと思います。

次年度も、今年度の反省をふまえ継続して取り組んでいきたいと思っています。

冬休み中、各学校のブログを見ていますと、「学習会」「中体連スケート大会」「ワックスがけ」「地域の書き初め教室」「地域のもちつき大会」等が紹介されていました。

各学校では、冬休みですが、それぞれの取り組みをしていました。

これから、中学校では、高校入試の準備が始まります。

いよいよ受験シーズンとなります。

新年にあたり、あらためて、別海町の子どもたちは、まさに別海町の未来そのもの、希望そのものだと感じています。

今、町内でそれぞれ頑張っている子どもたちが、10年後、20年後、30年後の別海町をつくっていくと、あらためて強く感じています。

子どもたちが、健やかに成長できるように、希望をもって成長できるように、私たちは、よりよい環境を整えていかなければと思います。

私としましても、学校教育、社会教育、それぞれの教育現場が最大限の力を発揮できるよう考えていきたいと思っています。

長くなりましたが、みなさん今年もどうぞよろしくお願いいたします。

－【会議録の承認】－

伊藤教育長

日程第2会議録の承認に入ります。

平成29年第13回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正御意見等ありましたら発言をお願いいたします。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

なければ、平成29年第13回の会議録について承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

－【報 告】－

伊藤教育長

それでは日程第3報告に入ります。

12月5日に開催されました第13回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について事務局から報告願います。

部次長

それでは私のほうから12月5日に開催されました第13回教育委員会議以降から今日までの主な行事や実施事業等について御報告を申し上げます。

まず平成29年12月ですけれども、5日火曜日ですが、第13回教育委員会議、午前11時から平成29年度別海町文化功労者、別海町スポーツ功労者表彰式が行われております。

また、同日午後3時から中西別小学校におきまして、中西別地区幼小中交流研修会、教育長学校出前トークが行われております。

6日水曜日ですけれども、午後1時15分から野付中学校におきまして、生き抜く力向上策定プロジェクト横手市視察公開授業が行われております。

7日木曜日ですけれども、午前10時から平成29年第9回全員協議

会が議場で行われております。

8日金曜日、午後3時から定例校長会教頭会合同会議が行われております。

12日火曜日から15日金曜日までの間ですけれども、平成29年第4回別海町議会定例会が行われております。

なお、本定例会におきまして、木村江里別海町教育委員会教育委員の任命同意が可決されておきまして、任期が平成33年12月21日までとなっています。

それから13日水曜日、午後4時から郷里砂選手別海町後援会の設立総会が行われております。

御承知のとおり、この総会で伊藤教育長が理事に就任しております。

それから19日火曜日ですけれども、午前11時から上春別地域センターにおきまして、上春別地区特別支援児童保護者の会が行われております。

21日木曜日、寺井建設株式会社から図書購入費の寄附がありました。

なお、この寄附につきましては、今年で13回目となっております。

同日、午後1時半から中標津町役場で平成29年度第3回根室管内市町教育委員会教育長会議が行われております。

22日金曜日ですけれども、9時半から木村教育委員の辞令交付、そして、10時から第3回予算編成等対策会議、午後1時半からは平成29年度第39回別海町パイロットマラソン実行委員会第3回会議が行われております。

また、夜ですけれども、7時から第3回北海道別海高等学校運営協議会がそれぞれ行われております。

24日日曜日、午前9時から町営スケートリンクで別海町スピードスケート記録会、別海町体育協会長杯が行われております。

25日月曜日ですけれども、午後1時30分から別海中央小学校で教育長学校出前トークが行われております。

29日金曜日、仕事納めとなっております。

年が明けまして、平成30年1月3日水曜日ですけれども、町営スケートリンクで別海町新春スプリント大会が行われております。

5日金曜日、午前10時から平成30年別海消防団出初式、同じく午後0時30分からは、平成30年別海町新年交礼会が行われております。

7日日曜日ですけれども、午後1時半から中央公民館で平成30年第70回別海町成人式が行われております。

皆さんには御出席をいただきまして、御承知のとおりであるかと思い

ますが105名の新成人の出席を得ております。

9日火曜日が仕事始めとなっております、12日金曜日ですけれども、午前9時から中央公民館で第2回別海町子ども会議、午後1時半からは定例校長会が行われております。

15日月曜日ですけれども、午前11時45分から中春別小学校児童5名、それから中春別中学校生徒3名が、全道リコーダーコンテスト金賞、銅賞受賞と全国リコーダーコンテストの出場報告を町長、教育長に行っております。

その後、引き続き役場のロビーでミニコンサートを行っております。

同日、午後2時から平成30年度郷里砂選手別海町後援会総会が行われております。

この総会の中では、事業計画、収支予算案について、承認を得たところであります。

17日水曜日、中春別小学校で、中春別地区小中連携研修会、それから教育長学校出前トーク、コミュニティ・スクール研修会がそれぞれ行われております。

18日木曜日ですけれども、別海中央小学校山田妃呂美主幹教諭の平成29年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞報告を受けております。

以上で報告を終わります。

－【議 事】－

伊藤教育長

それでは、これから日程第4議事に入ります。

報告第1号平成29年度教育費予算の補正について事務局から説明願います。

生涯学習課主査

それでは報告第1号について御説明いたします。

議案書の1ページをお開きください。

報告第1号平成29年度教育費予算の補正について、平成29年度教育費予算の補正について、別紙のとおり要求したので報告するものです。

議案書の2ページをお開きください。

平成29年度1月補正予算資料になります。

2款、1項、16目、郷里砂選手応援事業、新規事業になります。

60万円の予算要求については、郷里砂選手の平昌オリンピック出場に伴い後援会へ補助するものであります。

既に御承知のとおり、本町出身の郷里砂選手が、2月に韓国の平昌で開催される冬季オリンピックへ女子スピードスケート500メートル、1,000メートルの代表に決定いたしました。

現在は愛媛県庁に臨時職員として在籍し、イヨテツスピードクラブに

所属して競技を続けておりました。

このたび、これまでの努力が見事に実を結び、日本代表選手に選出されたところであります。

町内では郷選手を応援するとともに、その活動の支援及び宣伝広報活動などを行うことを目的に、多くの方の賛同を得て、昨年１２月１３日に郷里砂選手別海町後援会が設立されました。

会長には町長が就任し、教育長におきましても理事に就任しております。

後援会一同、郷里砂選手に日本の代表として活躍いただけるよう準備を進めているところでありますが、運営資金となる会費、寄付金等の募集を開始して間もないことから、活動に必要な財源が不足し、支障をきたしている状況にあることから、町に対し、補助金の要請があったものです。

町といたしましても、郷里砂選手を全町的に応援し、さまざまな面から協力してまいりたいということから、郷里砂選手の支援金を含む当面の活動費として、１月２２日に開催されます臨時議会に補正予算を提出するものであります。

説明は以上になります。

伊藤教育長

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

大塚委員

後援会への補助金の金額について、根拠となるものがあればお聞かせください。

部次長

楠瀬選手がオリンピックに出場したときと同様でしょうか。

まず、後援会の収支予算の内容について若干説明したいと思います。

後援会のほうで今のところ歳入で見込んでいる部分が年会費で４０万円ということで、内訳としまして後援会の会費、年会費が１口１,０００円となっております。

その１,０００円の会費の部分については、個人等から４００名程度の入会を見込んでいるところで、その部分で４０万円、それから寄附金につきましては１００万円という額を見込んでおりまして、これは個人であつたり、団体の寄附であつたりというような部分で１００万円となっております。

さらに、町の補助が６０万円見込んでいるということで、この根拠という部分で厳密にはないのですけれども、おおむね今申し上げた金額を足しますと２００万円というような状況です。

過去に、いま言われました楠瀬選手のケースから考えたときに、当時

から比較して会費が30万円程度少ない見込みとなっておりました。

そういったことで会費、後援会費が不足するというので、その不足する部分30万円と、郷里砂さんに対する町からの報償金的な目的の金額の30万円、そういったところから60万円という額にしたというような経過がございます。

ちなみに歳出の部分の予定で話をさせていただきますと、今申し上げました30万円と30万円というような部分で町から合計60万円、それらを加えて郷里砂選手の活動支援金としては100万円程度をお渡しできるような形にしたいと、それから事務費で30万円、事業費、これがパブリックビューイングを予定しておりまして、それぞれ西部地区、中央地区ですね、中央地区はマルチメディア館、それから西部地区については西公民館での開催を予定しておりまして、それが500メートル、1,000メートルそれぞれとなりますので、各2回開催されるということになります。

それらの経費等が事業費ということで40万円程度、さらに予備費で30万円程度を見込んでいまして、200万円という後援会の計画となっております。

今申し上げたとおり、過去の事例等を参考に町からの補助金60万円が妥当ではないかというようなところに至ったものであります。

以上です。

伊藤教育長

そのほかございませんでしょうか。

ないようでしたら、報告第1号について、原案のとおり了承することとしてよろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

それでは報告第1号について原案のとおり了承することとしてよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

伊藤教育長

それでは報告第1号について原案のとおり了承することといたします。

－【その他】－

伊藤教育長

それでは、議事については全て終了しましたので日程第5その他に入ります。

伊藤教育長

事務局から何かございますか。

(その他なし)

委員さんから何かございますか。

(「なし」の声あり)

それでは、以上で本日予定していました案件については全て終了しました。

これをもちまして、第1回教育委員会議を閉会いたします。

皆さん御苦勞様でした。

－【閉 会】－